

一般質問通告書

受領日時 令和8年 2月17日 午前10時4分

2番 氏名 小玉 正範

質問項目	質問の要旨
1 五城目高校の存続への対策は	<p>(1) 今年度、五城目高校存続のための委員会による話し合いは何回行われ、進捗状況は。また、その結果を受けて今後はどのような内容を扱う方向性なのか。</p> <p>(2) 本年3月に行われる高校入試の受験志願者数が公表された。五城目高校受験希望者は15人になっていることが分かった。このことを町長として、どのようにとらえているか。今後の対策は。</p>
2 クマ被害対策	<p>(1) 昨年、役場敷地内にクマが2度ほど出没したと聞いているが、このような状況をどうとらえているのか。</p> <p>(2) 本年のこの地域（役場を含めた七倉から西磯ノ目・東磯ノ目）の具体的な熊対策は検討しているか。 具体的には、箱わなを河川敷などへ設置することや河川敷に出没したクマに緊急銃撃を行うことを検討しているか。</p>
3 ごみ回収	<p>(1) リチウムイオンバッテリーの処分方法 昨年6月にごみの出し方について質問したが、今回は蓄電池であるリチウムイオンバッテリーに限定する。回収車やクリーンセンター内での発火事故が増えていると聞く。一か月に何回か。一年間に何回程度か。そして、その捨て方について町としての公式見解は。</p> <p>(2) 町で回収をするのはどうか。 通常のリチウムイオン電池は、家電量販店やホームセンターなどの「回収協力店」でも回収している。ただし、膨張や破損している電池は回収協力店では受け付けられないため、秋田市では以下の窓口にお問い合わせよう案内されている。それが、「環境都市推進課」である。しかし、このような状況であれば、町で破損している物もしていない物も一括して回収するべきではないか。近隣の町では、自治体で回収しているところもある。その方が回収作業中やクリーンセンター内での発火事故を防げるのではないか。</p>

<p>4 五城館に保管されている石川文庫</p>	<p>(1) 町民から町への寄贈品に対する町の思いは。</p> <p>(2) 1年以上経過しても動きがない理由は。 五城館二階にある石川文庫については、R6年9月定例会一般質問・R7年3月定例会と2回にわたり質問している。R7年3月の質問の回答では、「故石川富司さんから寄贈された200冊を超える貴重な図書が保管されていて、菅江真澄遊覧記をはじめ書棚にある柳田國男全集のほか、多くの貴重な図書があることが分かった。今後、指定管理受託者等、関係者と協議し、利活用を教育委員会に委託された場合に、所蔵場所や活用方法など協議する」との具体的な回答であった。その後、進展はあったのか。</p> <p>(3) いつをめぐりにどこへ展示する予定なのか。</p> <p>(4) 衛生対策は。 一部の書籍にカビがあるとの説明もあったが、全部調べたのか。移動・展示が遅くなるほど書籍は傷んでいくと思うが、できるだけ早くカビの生えていないものだけでも展示するべきと思うがどうか。</p>
--------------------------	---